

日本疫学会倫理審査委員会 審査申請書

1. 申請者（申請者は主任研究者が所属する施設の長とします。ただし、所属する施設がない場合は研究者が申請者となります。この項目は承認された場合には直ちに公開します）

氏名

所属

連絡先住所 電話 ファクシミリ 電子メールなど

2. 研究課題（この項目は承認された場合には直ちに公開します）

3. 研究組織（申請の段階で予定されている研究者をすべて挙げること）

研究者氏名	所属	分担項目	日本疫学会会員
主任研究者			会員（会員番号            ） 会員外
分担研究者			会員 会員外

4. これまでの研究進捗状況（本研究のみならず、この分野の研究を総括する。1000字以内にまとめる）

5. 研究計画（目的、方法、対象者、用いる情報、研究期間を明示し、2000字以内にまとめる）

6. 資料（生体試料を含む）の種類、量、保存方法、とその必要性、廃棄方法とその際の匿名化の方法

7. 本研究で明らかになることが期待される事項（研究の意義を中心に、1000字以内にまとめる）

8. 対象者の負担（調査票記載、採決の有無、長期間の追跡等、具体的に記載する）

9. 対象者のインフォームド・コンセント（文書を用いて説明する場合には、その文書を添付すること）

a. 対象者全員から書面による同意を得る（様式を添付すること）

b. 対象者の一部（あるいは全部）は口頭による同意を得る（方法と理由を明示すること）

c. 対象者の一部（あるいは全部）からは同意を得られない（理由を明示すること）

10. 個人情報保護のための方策（予定を含めて）

11. 危険又は必然的に伴う不快な状態が起こりうる場合の、当該研究にともなる補償等の対応

12. 遺伝情報の開示に関する考え方（ヒトゲノム・遺伝子解析を含む研究の場合のみ）

13. 遺伝カウンセリングの必要性及びその体制（ヒトゲノム・遺伝子解析を含む研究の場合のみ）

14. 試料を組織バンクなど他の組織に提供する予定の有無(対象者からの試料を用いる研究の場合のみ、ある場合には組織名、匿名化の方法など)

15. 他の倫理審査委員会（またはこれに相当するもの）への申請状況（予定を含めて）

16. 結果の公開方法（予定も含めて）

17. 研究実施状況報告の提出時期

18. 研究費の出所および利益相反について（予定も含めて）

19. 本研究の倫理的な問題点（もしあれば）

20. 倫理審査委員会への依頼事項（もしあれば）

21. 前回申請との変更点（再申請の場合のみ）

注：4、6の項目は1000字以内、5の項目は2000字以内に簡潔にまとめてください。

本申請が倫理審査委員会で承認された場合には、「1. 申請者」のうちの氏名と所属、「2. 研究課題」は申請番号（申請後に事務局で付与する）と共に直ちに公開します。

注：2012年1月28日に改訂